

尼崎市スポーツ推進審議会 議事概要

(平成 27 年度第 1 回会議)

- 1 開催日時 平成 27 年 10 月 16 日 (金) 午後 3 時 35 分～午後 4 時 40 分
- 2 委員出席状況 出席委員 7 人 欠席委員 3 人
- 3 傍聴者 なし
- 4 議事概要

議題 (報告事項) 尼崎市スポーツ推進計画 (後期計画) の取組状況について

配布資料: 尼崎市スポーツ推進計画 実績及び評価

平成 28 年度向け新規・拡充事業 (素案) 全体像

事務局 スポーツ推進計画の初年度である平成 22 年度から平成 26 年度までの事業実績の増減を見ると、全体的に右肩下がりではあるが、下がり方がおさまってきている。事業が市民に知られていないのが大きいと考えており、フェイスブックの開設やホームページのリニューアルなど、事業の PR に努めてきた。また、働く世代や女性のスポーツ実施率が相対的に低いことから、こういったところに来年度取り組んでいきたい。

現在のところ、「がんばりカード」の拡充やウォーキングの取組、働く世代や女性にも参加しやすい運動・スポーツの場の提供、運動が苦手な人・虚弱な人でも取り組める体操の開発・普及といったことを検討している。

委員 「がんばりカード」の存在は全く知らなかった。地区体育館や公民館に置いていだけでは PR にならないので、あらゆる機会を通じて広めていき、話題になれば良い。

地区体育館には運動をしに来るのだから、そこに来る人ではなく、そこに来ない人に配るべきだ。

事務局 情報発信が弱いと思っており、イベントの場で配布することなども考えていきたい。

委員 「がんばりカード」を配ったら、自分もがんばっているんだという励みになる。

PR することで、この事業実績もよくなってくるのではないかな。

委員 子どもの体力について、尼崎市の状況はどうか。

事務局 まだ兵庫県の平均値を下回っている項目が多く、引き続き体力向上に向けた取組が必要だと考えている。

委員 ボール投げにしても、公園でボールを投げることができないため、ボールを投げるところがないといったことが大きいのではないかな。

委員 昔のようにここへ行けば誰かが遊んでいるという場所が今はないので、そういう

空間を作る必要がある。

委員 スポーツクラブ 21 が得意なスポーツはないけれど体を動かしたいという子どもたちの受け皿になるなど、地域のいろいろなニーズに応えられるよう、醸成されていけば良い。

委員 習い事やクラブ活動で地域に子どもがいないため、スポーツクラブ 21 の運営も難しいと思う。

以 上